

日本の刑務所における 治療共同体の可能性

ドキュメンタリー映画「プリズン・サークル」プレ企画全国ツアー
「プリズン・サークル」特別試写



&
パネル・トーク

2019.9.28 (土) 10:00～16:30

参加費無料 定員150名 (事前申込要 詳細は裏面)

会場：立命館大学大阪いばらきキャンパスA棟1階110教室

主催：平成30年度科学研究費（基盤B）助成事業「危険社会における終身刑拘禁者の社会復帰についての総合的研究」（研究代表：石塚伸一（龍谷大学法学部教授））

共催：立命館大学人間科学研究所、龍谷大学犯罪学研究センター、社会技術研究開発（RISTEX）研究開発領域・戦略的想像研究推進事業「多様化する嗜癖・嗜虐行動をめぐるトランス・アドヴォカシー・ネットワークの構築とその理論化」（代表：石塚伸一（龍谷大学法学部教授））

協力：NPO out of frame

治療共同体 (Therapeutic Community:TC) とは、薬物依存や精神疾患等の生きづらさ抱えた人たちがともに暮らし、回復のための平等で対話のある共同体を自分たちで創りあげ、ミーティングと役割・責任の遂行を重ねて人間性の発達を達成していくための仕組みです。アメリカでは依存症、特に薬物使用に絡む再逮捕・再収監率低下に関してその効果が実証されています。2009年2月、島根県にある官民協働刑務所で日本初の刑務所内TCが始まりました。10年後の今年、その効果と意義を考えます。

第1部：10：00～12：30 「プリズン・サークル」特別試写

製作：out of frame 監督・プロデューサー：坂上香 配給：東風

第2部：13:30 ～ 16:30 パネル・トーク（逐次通訳付）

ナヤ・アービター (Amity Foundation)

ロッド・ムレン (Amity Foundation)

坂上 香 (Out of frame代表/映画監督)

森久 智江 (立命館大学法学部教授)

藤岡 淳子 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

本邦初の刑務所内TCにおける受刑者たちの回復の過程を追ったドキュメンタリー映画「プリズン・サークル」を上映・鑑賞します。言葉で学ぶ以上にドキュメンタリー映像は、TCの理解を進めてくれるでしょう。受刑者たちが懸命に学ぶその姿に、「犯罪者」や「刑務所」のイメージも少し変わるかもしれません。

午後はパネルトークを実施します。日米のTCに通い続け、彼らの回復に立ち合い撮影した坂上監督。自らも当事者であり、TCを立ち上げ、運営し、犯罪を犯した人々の回復を支えてきた、ナヤさん、ロッドさんのアメリカと日本のTCに関する話。そこに日本の刑務所内TCの立ち上げにかかわった心理臨床家と刑事政策研究者が加わり、日本の刑事施設におけるTCをどのように考えるかについて対話します。

申込方法

下記サイト／QRコードより必要事項を記入の上お申し込み下さい。キャンセルも同場所より可能です。PC環境がない場合のお申し込みや、その他お問い合わせについては mmori@mail.doshisha.ac.jp (同志社大学：毛利) までお願いします。

<https://www.kokuchpro.com/event/prisontc/>



J R 茨木駅徒歩5分、阪急・大阪モノレール南茨木駅徒歩10分